

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	2	3	問題はないが、より十分なスペースの確保のため次年度移転が決定。
	2	職員の配置数は適切であるか	4	3	0	必要最低基準以上である。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	1	6	スロープや手すりは設置してあるが、階段や段差などがある。移転先はバリアフリーである。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	4	1	常勤、パートの勤務体制上課題はあるが、共有は図っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	2	0	取り組み中。回収後、業務改善に向け取り組んでいく予定。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	法人HPへ掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	1	今後検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1	0	法人内研修、事業所内研修、その他外部研修の実施、案内を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	アセスメントを行い、課題を共有した計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	0	放課後ケアネットワーク仙台で作成したアセスメントシートを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3	0	活動ごとに担当職員を設け立案し、他職員を含めた打ち合わせを経て実施している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	季節に富んだ活動を提供し、月、週間ごとに変化させ固定化しないようにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4	0	利用時間に応じた活動内容や流れを設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	3	0	児童の発達段階や状況に応じ、集団と個別活動を組み合わせた計画を設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	4	1	支援開始前に打合せを行っている。当日の状況によっては個別打ち合わせや連絡ノートを活用し、情報共有を図っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	0	4	3	当日可能な職員は行っており、勤務形態上難しい場合は翌日に行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	1	計画に沿ったケース記録をとっている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	2	0	定期的なモニタリングと計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	3	0	自立支援、創作活動、地域交流、余暇の提供などの支援を個別、集団に配慮し行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1	0	児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2	0	必要に応じ学校へ電話をし、情報共有や連絡調整などを行っている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	3	医療的ケアが必要な児童の受け入れを行っていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	2	中高生対象のため行っていない。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	2	0	移行支援会議に参加し、相談支援事業所を通じ情報提供を行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	0	内容に応じ検討し、研修会へ参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	2	5	現時点ではない。移転後の取り組みを検討。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	3	0	参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	各家庭ごとに連絡帳を用意してもらい、情報共有や当日の様子を伝えている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	6	0	保護者研修会として茶話会を実施している。
護者への説明責任	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	3	0	契約時に重要事項説明を含め行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3	0	面談や茶話会を通じて悩みを伺い、必要に応じ助言を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	3	1	茶話会を通じて保護者間の連携を図っている。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0	苦情受付制度を設置し、制度や第三者委員を周知している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	0	毎月お知らせとして活動概要や行事予定の周知を行い、事業所通信として年2回の広報誌発行を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	施錠可能な書庫での保管を行っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	聴覚、視覚等支援を使い分け、その方に伝わりやすい方法で対応している。場合により相談支援員を含めた報連相を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	4	地域商店街への買い物や行事(祭り)に参加している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	緊急時対応マニュアルは作成し、事業所で保管している。職員間周知は行っているが、保護者への説明等は不足。今後マニュアルを整備していく予定。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	地震と火事の想定で、定期的に避難訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	虐待防止委員を設置し、定期的なチェックリストでの振り返りと研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1	1	面談時に説明をし、保護者の承諾を得て計画書に記載している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	3	アセスメント時に保護者からの聞き取りを行い、個別に対応はしているが、医師の指示書提出が必要な方はいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	事故、ヒヤリハットの報告書を作成し、共有することで防止対策を行っている。